



石中通信

校訓 「 自主 錬磨 協働 敬愛 」

花巻市立石鳥谷中学校
令和7年度校報
第7号
令和7年7月25日

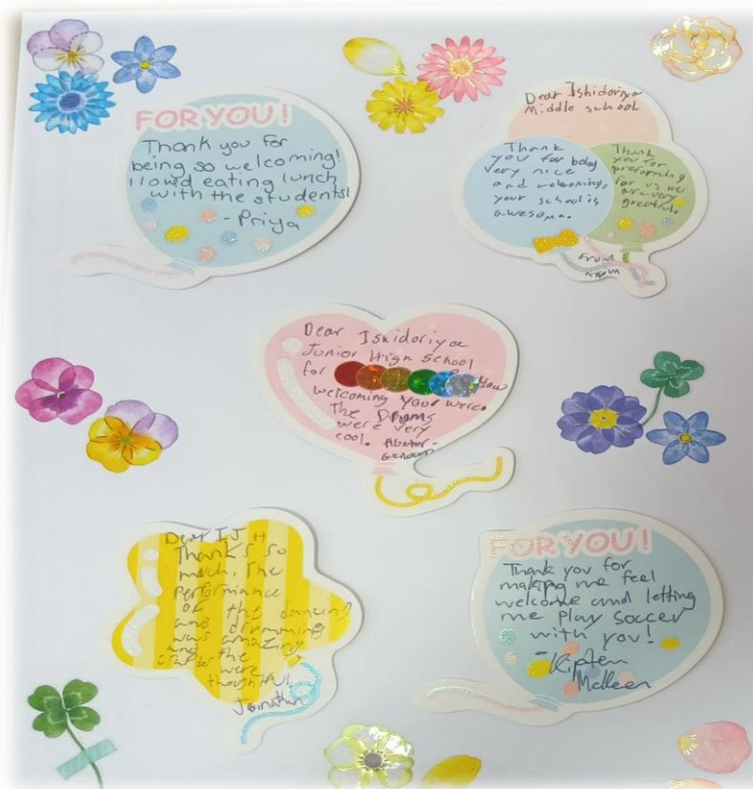
充実した夏休みに！

～石中79日間の1学期終了～

新入生90名を迎えてスタートした令和7年度、来週の終業式で79日間の1学期が終了します。保護者の皆さま、そして地域の方々の温かい見守りのお陰で、子ども達は日々の学校生活に専念することができました。心より感謝申し上げます。感染症、天候不順、熊出没対応等変化の激しい現在社会のなかでも、始業式入学式以降、日々の授業をはじめ、修学旅行・体育祭・県市中総体・各学年各種行事等、計画していた教育活動が全て実施でき、大きな成果をあげることができました。

さて、来週からの夏休みを迎えるにあたり、生徒の皆さんには是非しっかりと自分の目標を見定めてほしいと思います。イソップ童話の「ウサギとカメ」の話は知っていることでしょう。自分の能力を過信し油断して寝ていたウサギが、**地道に一步一步あるき続けたカメ**との競争に敗れてしまう話です。ウサギは競争相手のカメばかりを気にし、「どうせ遅いのろまなカメだから」とつい油断してしまいます。一方、カメはウサギを気にせず山の頂の**ゴールに向かってひたすら歩き続け、勝利**を手に入れます。ウサギとカメの勝敗を分けた理由は何でしょうか？それは「目標に対する考え方の違い」にあるのです。カメは**目標を見定め、地道に努力を続けた**ので勝つことができたのです。これが、「どうせ無理」「負けて当然」等々、途中でできなくても仕方ないと思ってあきらめたら、できることも絶対に達成することは不可能です。

1学期を振り返り、次のステージや2学期に向けて、明確な目標と決意を定める夏休みにしてほしいと切に願っています。そして、心密かに決意し、その実現に向かって一步一步努力を続けることができる石中生になってほしいです。イソップが教えてくれたカメのように…。 充実した夏休みを！



【ラットランド訪問団からのお礼メッセージ】

～「バド男子ダブルス優勝、女子シングルス準優勝、男子団体準優勝」「卓球女子個人ベスト8」東北大会へ！～

全力を尽くした県中総体！

参議院議員選挙の関係で、7月12・13、19・20日と2週に渡って行われた、令和7年度県中総体。一関ドームでのバドミントン競技、奥州Zアリーナでのバスケットボール競技、北上総合体育館での剣道競技、宮古シーアリーナでの卓球競技、ウエスタンデジタルスタジアムきたかみでの陸上競技に、石中多くの部活動が、クラブチームに所属する石中生が、各地区代表チーム・選手と熱い戦いを繰り上げました。

勝負ですから結果はありますが、それ以上に大会を通じて全生徒が大きく成長できた県中総体だったと確信しています。次の目標、新たなステージに向けてこの経験が生きるはず。チームの、そして個人それぞれの自信にして、生活していく石中生であることを願っています。

令和7年度岩手県中学校総合体育大会結果（簡易版）

陸上部 ※決勝レース進出のみ

1年男子 100m	2位	桐生 悠仁
共通女子 200m	8位	阿邊りいさ
2・3年男子 1500m	17位	早野 篤人

バスケットボール部

男子 2回戦	東水沢中	惜敗
女子 1回戦	大東中	勝利
2回戦	白百合学園中	惜敗

剣道部

男子個人（谷村吏玖人）	1回戦	惜敗
-------------	-----	----

卓球部



男子団体	1回戦	雫石中	勝利
	2回戦	北上中	惜敗
女子団体	1回戦	一戸中	勝利
	2回戦	大船渡第一中	惜敗
男子個人（阿部瑛己）	2回戦		惜敗
女子個人（桐田実佳）	準々決勝	惜敗	東北大会へ
（村本奈々）	3回戦	惜敗	

バドミントン部

男子団体	2回戦	川崎中	勝利
	3回戦	見前南中	勝利
	準決勝	江釣子中	勝利
	決 勝	湯口 JBC	惜敗 準優勝 東北大会へ
男子個人ダブルス（似内大和・佐々木篤輝）	優勝		東北大会へ
女子個人シングルス（菊池未莉亜）	準優勝		東北大会へ

